

## 今年1月の大学入試センター試験の結果について

2020年度の大学入試センター試験は1月18日・19日に実施されました。今年の志願者数は557,699人(昨年576,830人)昨年比96.7%となり減少しました。以下にその結果と分析を載せます。

### (1) 各科目平均点の推移と前年との比較

\* 大学入試センターの発表によるもの。900点満点の数値は河合塾の推定値。  
\* 2点以下の差は省略。

| 教科・科目           | (満点)         | 2017年  | 2018年  | 2019年  | 2020年  | 差         |           |
|-----------------|--------------|--------|--------|--------|--------|-----------|-----------|
| 国語              | (200)        | 106.96 | 104.68 | 121.55 | 119.36 | -2.2      |           |
| 数学              | 数学I・A (100)  | 61.12  | 61.91  | 59.68  | 51.88  | -7.8      | 大幅 down ! |
|                 | 数学II・B (100) | 52.07  | 51.07  | 53.21  | 49.08  | -4.2      |           |
| 英語              | 筆記 (200)     | 123.72 | 123.75 | 123.0  | 116.31 | -7.0      | 大幅 down ! |
|                 | リスニング (50)   | 28.11  | 22.67  | 31.42  | 28.78  | -2.6      |           |
| 地歴              | 世界史B (100)   | 65.44  | 67.97  | 65.36  | 62.97  | -2.4      |           |
|                 | 日本史B (100)   | 59.29  | 62.19  | 63.54  | 65.45  |           |           |
|                 | 地理B (100)    | 62.34  | 68.99  | 62.03  | 66.35  | +4.3      |           |
| 公民              | 現代社会 (100)   | 57.41  | 58.22  | 56.76  | 57.30  |           |           |
|                 | 倫理・政経 (100)  | 66.63  | 73.08  | 64.22  | 66.51  | +2.3      |           |
|                 | 政治・経済 (100)  | 63.01  | 56.39  | 56.24  | 53.75  | -2.5      |           |
| 理科①             | 物理基礎 (50)    | 29.69  | 31.32  | 30.58  | 33.29  | +2.7      |           |
|                 | 化学基礎 (50)    | 28.59  | 30.42  | 31.22  | 28.20  | -3.0      | かなり down  |
|                 | 生物基礎 (50)    | 39.47  | 35.62  | 30.99  | 32.10  |           |           |
| 理科②             | 物理 (100)     | 62.88  | 62.42  | 56.94  | 60.68  | +3.7      |           |
|                 | 化学 (100)     | 51.94  | 60.57  | 54.67  | 54.79  |           |           |
|                 | 生物 (100)     | 68.97  | 61.36  | 62.89  | 57.56  | -5.3      | かなり down  |
| 5教科7科目文系計 (900) | 567          | 563.7  | 581.1  | 559.1  | -22.0  | 大幅 down ! |           |
| 5教科7科目理系計 (900) | 571          | 571.3  | 583.6  | 564.4  | -19.2  | 大幅 down ! |           |

※ 5教科7科目の合計は、英語の(筆記+リスニング)×0.80により200点満点に換算して、次のように計算。

文系：国語(200)+数学(2科目で200)+英語(200)+地歴・公民(2科目で200)

+理科(①2科目で100または②1科目で100) = 900点満点

理系：国語(200)+数学(2科目で200)+英語(200)+地歴・公民(1科目で100)

+理科(②2科目または①2科目+②1科目で200) = 900点満点

### (2) 各科目平均点では数学I・A、英語(筆記)で大幅DOWN

昨年の平均点アップの反動か、今年は平均点ダウンの科目が目立つ。特に数学I・A(-7.8点)と英語(筆記)(-7.0点)は大きく点を下げ、数学I・Aは2015年以降最低の点であった。これは計算量は例年並みであったが、思考力を問われる問題や目新しい問題が出題され苦戦した受験生が多かったためようだ。さらに国語、数学II・Bでも平均点が下がっている。

地歴公民では地理がアップ(+4.3点)したが、他科目のアップ、ダウンは小幅であった。

理科①では「生物基礎」に次いで受験生の多い「化学基礎」でダウン(-3.0点)した。満点が50点であることを考慮するとかなりのダウンと言える。理科②では生物でダウン(-5.3点)し、物理でアップ(+3.7点)した。一番選択者が多く、昨年大幅に難化した「化学」は予想に反して昨年とほぼ同じ平均点であった。

### (3) 5教科7科目総合では中～高得点者が減少

下記の【表】は河合塾の「センター・リサーチ」からの引用である。それによれば、文系・理系型とも540点(得点率60%)以上の得点層が昨年に比べ減少しており、グラフも大きく左側にシフトしていることがわかる。また、得点率80%以上の高得点層は文系型で約3割減、理系型で約2割減となり、特に文系型の高得点者の減少が目立つ。今年のセンター試験は平均点がダウンしただけでなく、高得点を取りにくい状況だったことがうかがえる。

2020年度センター試験の状況

### 【センター・リサーチ】7科目文系型分布

